

フルミスト点鼻液（経鼻弱毒生インフルエンザワクチン）を接種される方・保護者の方へ

○フルミスト点鼻液はこんなワクチンです

- ・鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチンです。
- ・2～18歳の方が対象です。
- ・フルミスト点鼻液のワクチン接種は、1回分で完了です。（左右それぞれの鼻へワクチンを噴霧すれば、終わりです）
- ・ワクチン接種の際、積極的に吸入（鼻ですする）する必要はありません。
- ・ゼラチン含有製剤またはゼラチン含有の食品に対して、ショック、アナフィラキシー（全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ等）等の過敏症のあった方は、接種前に医師と相談をしてください。
- ・ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛み、頭痛などの副反応が現れることがあります。まれに、ショックやアナフィラキシーなどの重大な副反応が現れることがあります。いつもと違う体調変化や異常を認めた場合は、速やかに医師にご連絡ください。
- ・次の薬を使用している人はワクチンを接種することはできません。

副腎皮質ホルモン剤（経口剤、注射剤）	プレドニゾロン等
免疫抑制剤（経口剤、注射剤）	シクロスポリン（サンディミュン、ネオラル等） タクロリムス（プロGRAF等） アザチオプリン（イムラン等）

○フルミスト点鼻液 接種後の注意

- ・接種後、ショック、アナフィラキシーなどが起こることがあります。通常30分以内に起こることが多いので、医師と連絡を取れるようにしておきましょう。
- ・フルミスト点鼻液の接種後1～2週間は、周りの人へウイルスが伝染する可能性があるため、重度の免疫不全者との密接な接触は可能な限り避けてください。
- ・フルミスト点鼻液のワクチン接種時に、医師が必要と認めた場合は、他のワクチンも同時に接種することができます。他のワクチン接種を希望される際は、医師にご相談ください。

○お問い合わせ先
小鹿野町 保健課
Tel 75-0135